



# 2019年3月期第1四半期 決算説明会

住

Infrastructure

2018年7月31日  
株式会社トプコン  
取締役兼執行役員 CFO 財務本部長  
秋山 治彦

医

Healthcare

食

Agriculture

# 1Q業績 ハイライト

## ■ 決算概要

増収・大幅増益

## ■ 事業別概要

### 【ポジショニング】

ICT自動化施工・IT農業が引き続き成長を牽引

### 【スマートインフラ】

トータルステーション・国内IT農業販売伸長

### 【アイケア】

3D OCT販売好調、欧州販売底打ち

## ■ 業績見通し

期初計画から変更なし（2Q累計・通期）

# 2019年3月期第1四半期 決算説明会

I. 2019年3月期第1四半期 決算報告

II. 2019年3月期通期計画

III. トピック

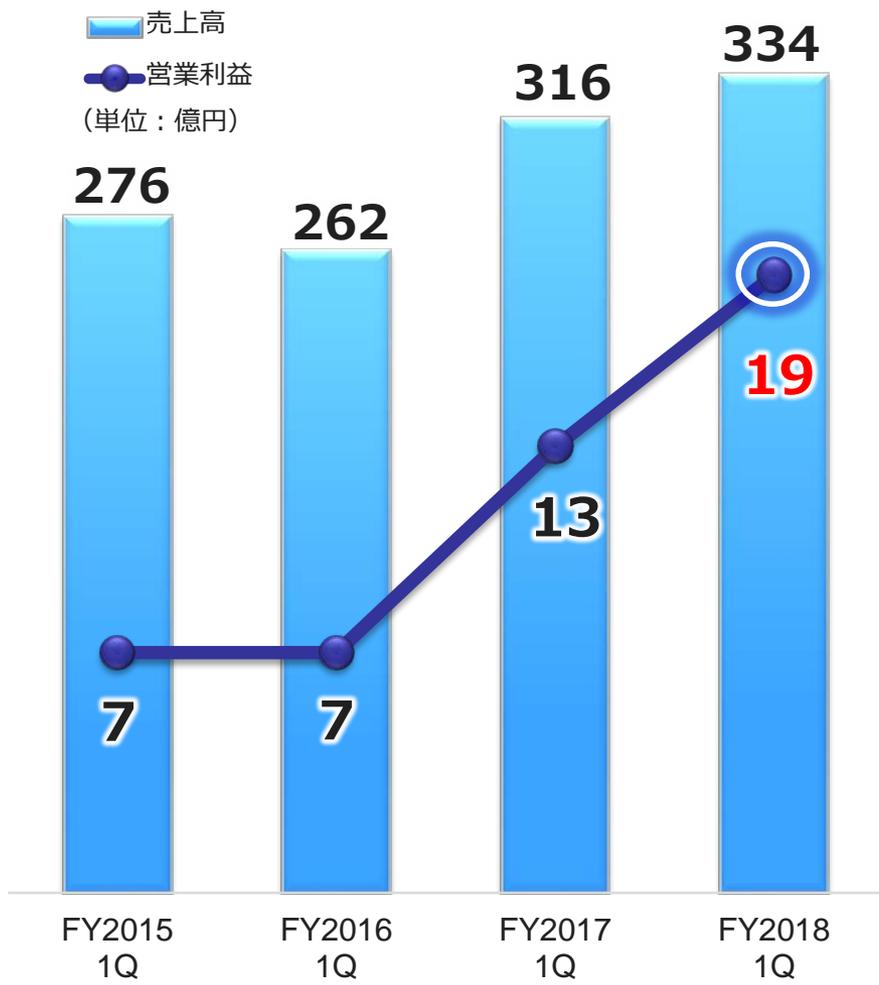
IV. 参考資料

# I. 2019年3月期第1四半期 決算報告

## I-1. 2019年3月期第1四半期決算報告

## I-2. 第1四半期 事業別の状況

# FY2018 1Q決算概要



## 増収・大幅増益

		前年同期比
売上高	334億円	+6%
営業利益	19億円	+44%
経常利益	16億円	+36%
純利益	5億円	+47%

# FY2018 1Q実績 [連結]

(単位：百万円)

	FY2017	FY2018			
	1Q実績	1Q実績	前年同期比	前年同期比%	
売上高	31,578	<b>33,406</b>	1,828	+6%	
売上総利益 (売上総利益率)	15,917 (50.4%)	<b>18,077</b> (54.1%)	2,160		
販管費	14,596	<b>16,171</b>	1,575		
営業利益 (営業利益率)	1,321 (4.2%)	<b>1,905</b> (5.7%)	584	<b>+44%</b>	
営業外損益	△140	△ <b>304</b>	△163		
経常利益	1,180	<b>1,601</b>	421	<b>+36%</b>	
特別損益	0	△ <b>150</b>	△150		
税引前利益	1,180	<b>1,451</b>	271		
四半期純利益	334	<b>492</b>	158	<b>+47%</b>	
為替 換算レート (期中平均)	USD EUR	111.61 円 123.14 円	108.71 円 129.39 円	△2.90 円 6.25 円	

# FY2018 1Q事業別実績 [連結]

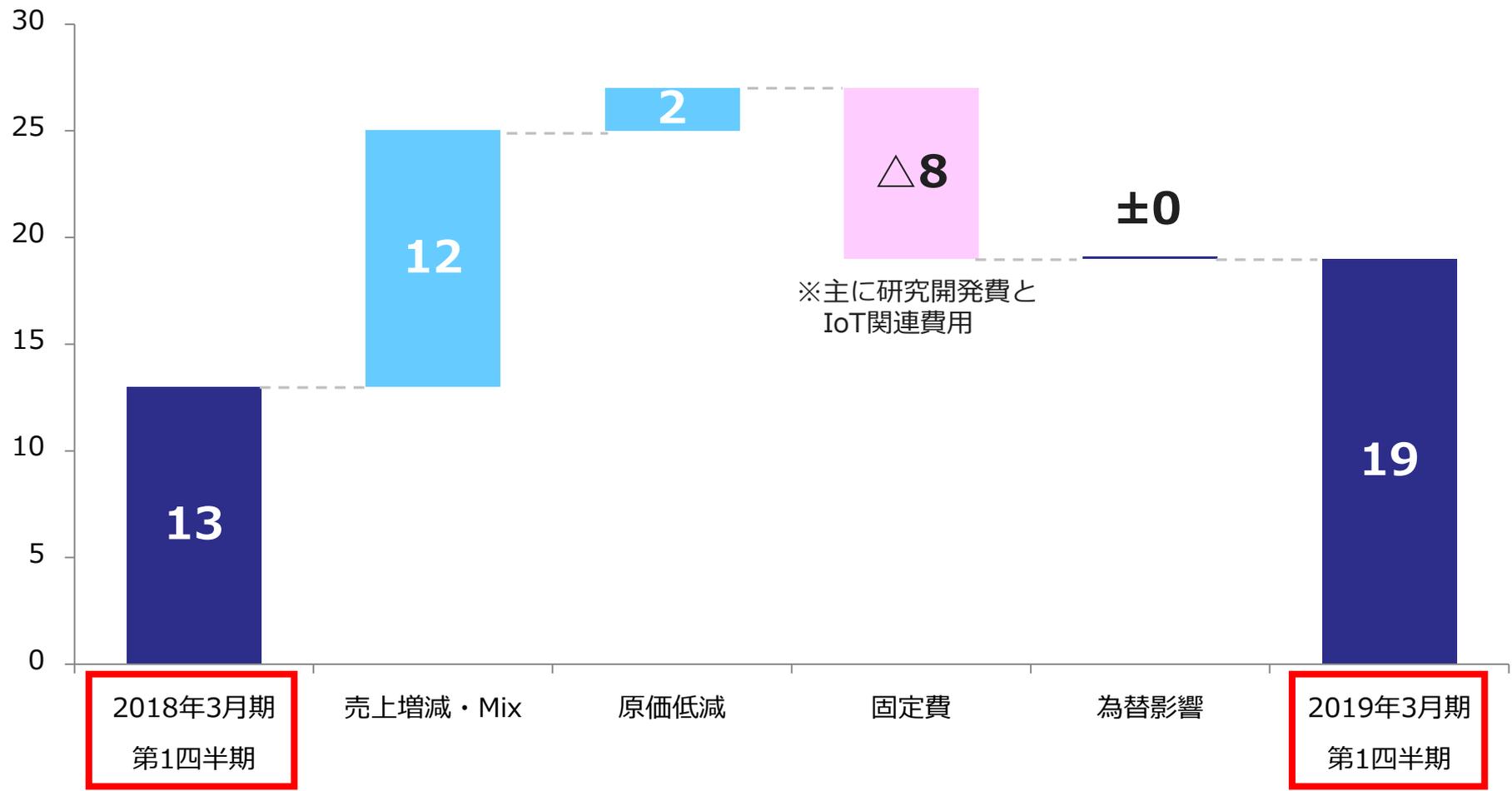
## 全事業セグメントで増収増益

(単位：百万円)

	FY2017	FY2018			
	1Q実績	1Q実績	前年同期比	前年同期比%	
売上高	ポジショニング	17,227	<b>18,430</b>	1,203	<b>+7%</b>
	スマートインフラ	7,841	<b>8,182</b>	341	<b>+4%</b>
	アイケア	9,086	<b>10,047</b>	961	<b>+11%</b>
	その他	846	450	△396	△47%
	消去	△3,423	△3,704	△281	
	合計	31,578	<b>33,406</b>	1,828	<b>+6%</b>
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	1,684 (9.8%)	<b>1,823</b> (9.9%)	139	<b>+8%</b>
	スマートインフラ	793 (10.1%)	<b>877</b> (10.7%)	84	<b>+11%</b>
	アイケア	△451 (△5.0%)	<b>246</b> (2.4%)	697	-
	その他	△49 (△5.8%)	△19 (△4.2%)	30	-
	調整	△656	△1,023	△367	
	合計	1,321 (4.2%)	<b>1,905</b> (5.7%)	584	<b>+44%</b>

# FY2018 1Q増減益分析 (営業利益ベース:前年同期比)

(単位:億円)



# I. 2019年3月期第1四半期 決算報告

I-1. 2019年3月期第1四半期決算報告

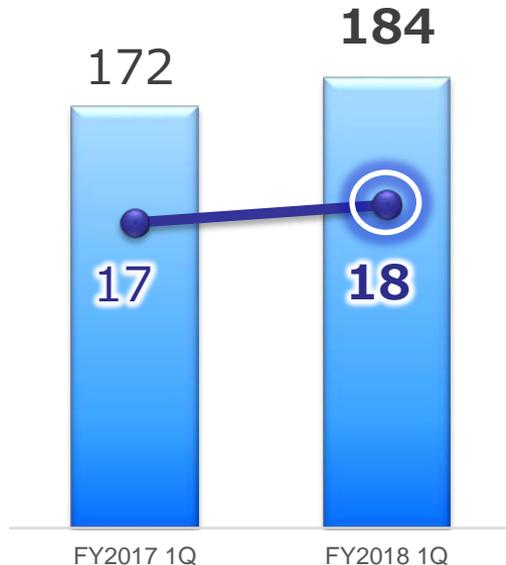
I-2. 第1四半期 事業別の状況

## ■ 1Q業績要因分析

- **ICT自動化施工 販売堅調**
- **IT農業** アフターマーケット/OEM共に**販売大幅伸長**
- 先行投資を継続（先端技術開発、販売網の充実）

## ■ 1Q業績推移

■ 売上高    ● 営業利益    (単位：億円)



## ■ トピックス

### ICT対応油圧ショベルでJCB社と協業

(7月11日発表)

英国大手建機メーカーJCB社が当社自動化施工システム対応油圧ショベル新機種を発表

### IT農業 欧州市場で販売大幅伸長

欧州第2位の農業大国であるドイツで大型販売代理店を獲得

7月11日付プレスリリース

PRESS RELEASE

## Topcon and JCB announce collaboration for 3D machine control excavation options

CAPELLE A/D IJSSEL, the Netherlands – July 11, 2018 – Topcon Positioning Group and JCB announce a collaboration to provide the Topcon X-53x as a plug-and-play option for the new JCB 220X crawler excavators — the first models in the next generation of JCB tracked machines for the global construction market.

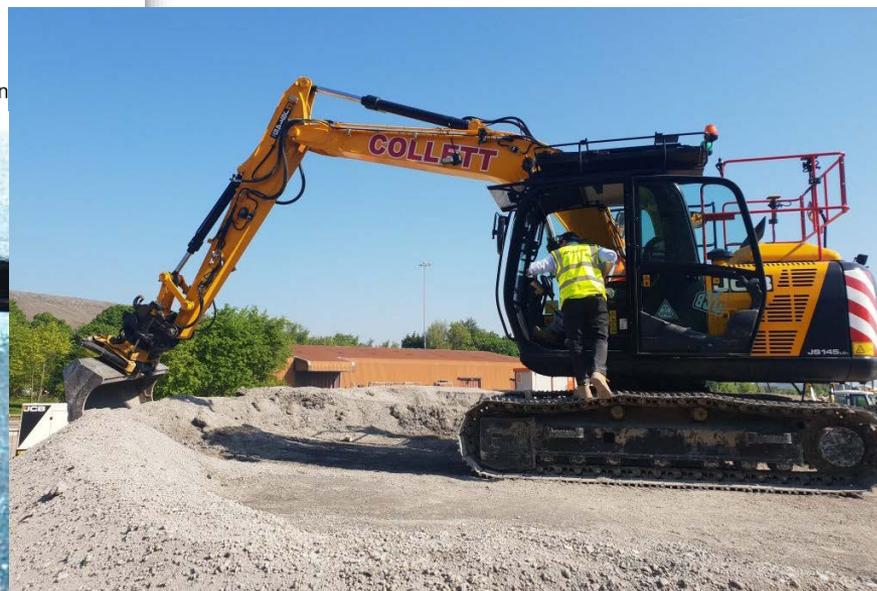
The new excavators come with a Topcon pre-wire option from the factory. The companies are collaborating through their extensive dealer networks to provide customers with the highest level of technology and support.

“We are excited to bring our leading machine control technology and dealer network in this unique opportunity to work with JCB as the excellent product they are bringing to



当社製コントロールボックス

英国大手建機メーカーJCB社が  
当社自動化施工システム対応  
油圧ショベル新機種を発表



JCB 220X crawler excavator

## ■ 1Q業績要因分析

- **トータルステーション 販売伸長**
- **国内IT農業 販売大幅伸長**

## ■ 1Q業績推移



## ■ トピックス

### i-Construction :

### 基幹トレーニングセンタをオープン

茨城県に国内4か所目となる関東トレーニングセンタを開設

### 国内IT農業：第34回国際農業機械展

(帯広市、7月12日～16日)

展示会のテーマは「ICTとともに更なる未来へ」

当社ブースも大盛況

※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。

2018年6月15日  
関東トレーニングセンタ  
グランドオープン

行政、主要建機メーカー、レンタル会社など  
i-Construction関係者**300名超**が一堂に会した



主要建機メーカーの油圧ショベルをラインアップ



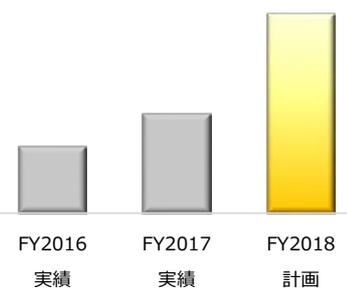
関東トレーニングセンタ



マストレスドーザーデモ

## 教育

受講者 (計画)  
年間6,000人超  
前年度比**200%**



来賓) 国土交通省 参事官 奥谷様  
国土地理院 院長 村上様  
茨城県土木部 統括技監 大山様

4年毎に開催される国際展示会（帯広市、7月12日～16日）**来場者20万人**  
展示会のテーマは「**ICTとともに更なる未来へ**」  
国内農業にも**IT化・自動化**の波が押し寄せており**当社ブース**も大盛況



会場全景



12台の無人トラクターが会場内をパレード



当社ブースの様子

第34回  
国際農業機械展  
34th International  
Agricultural Machinery  
Show in Obihiro  
in 帯広

## ■ 1Q業績要因分析

- **3D OCT 販売好調**
- **欧州販売底打ち**
- **IoTビジネスの構築に向けた投資を継続**

## ■ 1Q業績推移



## ■ トピックス

### 米国で3D OCT販売好調

Maestroに加えTriton販売立ち上がり順調

### 3D OCTでスクリーニング市場開拓

### アイオワ大学附属検診センターがAI自動診断を初採用 (6月26日発表)

米国で糖尿病性網膜症のAI自動診断が初の実用化



## ■ 世界最大市場の米国で両モデル販売好調

**3D OCT-1 Maestro**  
3D OPTICAL COHERENCE TOMOGRAPHY

**DRI OCT Triton**  
3D OPTICAL COHERENCE TOMOGRAPHY

フルオート  
誰でも使える  
OCT



2016年7月  
FDA認証済

眼科医  
・スクリーニング  
市場向けモデル



2018年1月  
FDA認証済

研究・眼科臨床  
市場向けモデル

## ■ スクリーニング市場開拓

フルオート  
誰でも使える  
OCT

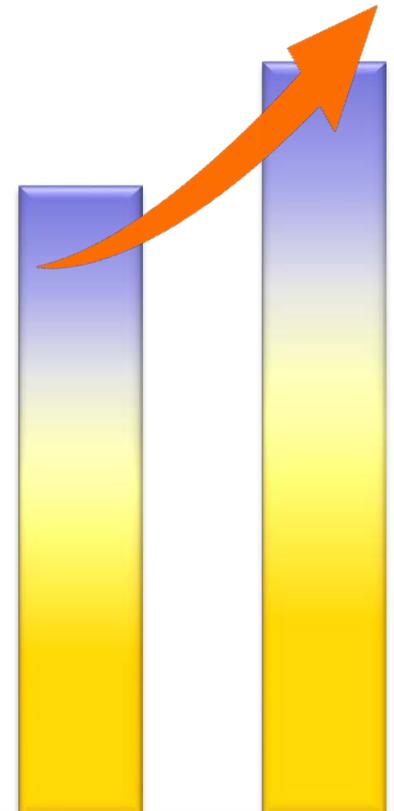


**3D OCT-1 Maestro**  
3D OPTICAL COHERENCE TOMOGRAPHY

大手眼鏡チェーン店が導入

3D OCT販売実績  
(台数)

Triton  
Maestro



## ■ IDx社 プレスリリース

### University of Iowa Health Care first to adopt IDx-DR in a diabetes care setting



June 26, 2018



University of Iowa Health Care

IDx-DR, the **first autonomous AI diagnostic system** cleared by the FDA, is now being used in patient care at University of Iowa Health Care

(Coralville, Iowa) June 26, 2018 - IDx, a privately-held AI diagnostics company, announced today that **University of Iowa Health Care is the first U.S. healthcare system to use IDx-DR**, an AI diagnostic system that detects diabetic retinopathy, in a diabetes care setting.

(中略)

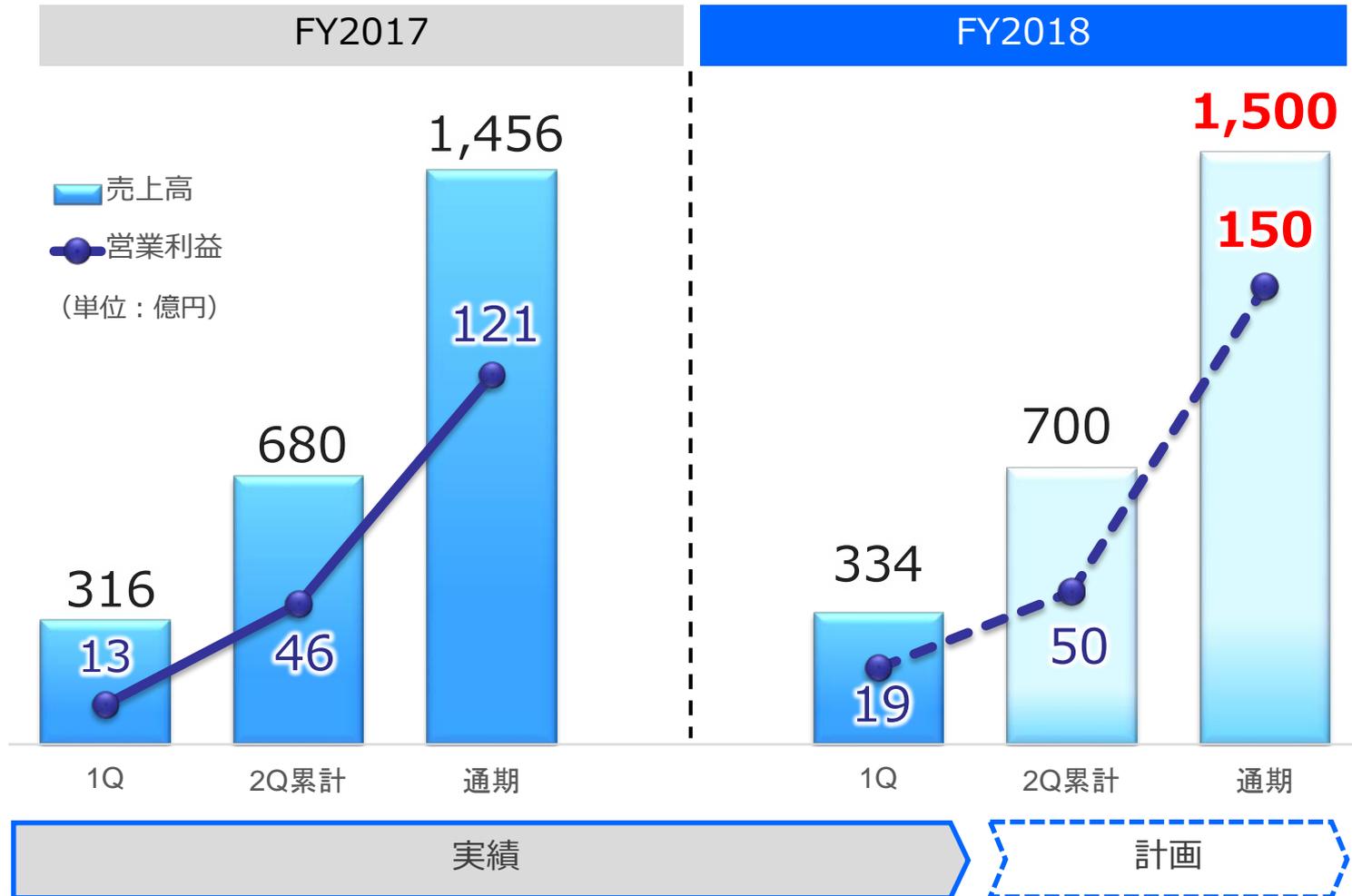
IDx-DR is intended for use by health care providers to automatically detect more than mild diabetic retinopathy in adults (22 years of age or older) diagnosed with diabetes who have not been previously diagnosed with diabetic retinopathy. IDx-DR is indicated for **use with the Topcon NW400**.

[URL]

<https://www.eyediagnosis.net/single-post/2018/06/26/Press-Release-University-of-Iowa-Health-Care-first-to-adopt-IDx-DR-in-a-diabetes-care-setting>

# Ⅱ. 2019年3月期 通期計画

## 2Q累計・通期ともに期初計画から変更なし



# FY2018 通期計画 [連結]

(単位：百万円)

	FY2017		FY2018			
	2Q累計 実績	通期 実績	2Q累計 計画	前年同期比 (%)	通期 計画	前年度比 (%)
<b>売上高</b>	68,046	145,558	<b>70,000</b>	+3%	<b>150,000</b>	+3%
<b>営業利益</b> (営業利益率)	4,570 (6.7%)	12,073 (8.3%)	<b>5,000</b> <b>(7.1%)</b>	+9%	<b>15,000</b> <b>(10.0%)</b>	+24%
<b>経常利益</b>	4,088	10,674	<b>4,200</b>	+3%	<b>13,000</b>	+22%
<b>純利益</b>	1,867	6,028	<b>2,100</b>	+12%	<b>7,000</b>	+16%
<b>ROE</b>		9.7%			<b>11%</b>	
<b>ROIC</b>		7.1%			<b>9%</b>	
<b>配当</b>	10円	20円	<b>12円</b>		<b>24円</b>	
為替換算レート (期中平均)	USD EUR	111.42円 126.63円	110.81円 129.45円		107.12円 129.65円	106.14円 129.81円

\* 為替レートは2Q以降105円/ドル、130円/ユーロを前提としております

# FY2018 通期計画 [連結] (事業別)

(単位：百万円)

		FY2017		FY2018			
		2Q累計 実績	通期 実績	2Q累計 計画	前年同期比 (%)	通期 計画	前年度比 (%)
売上高	ポジショニング	35,884	74,945	<b>37,000</b>	+3%	<b>79,000</b>	+5%
	スマートインフラ	17,042	36,626	<b>18,000</b>	+6%	<b>38,000</b>	+4%
	アイケア	21,397	46,515	<b>22,000</b>	+3%	<b>48,000</b>	+3%
	その他	1,030	2,493	1,000	△3%	1,500	△40%
	消去	△7,307	△15,023	△8,000		△16,500	
	合計	68,046	145,558	<b>70,000</b>	+3%	<b>150,000</b>	+3%
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	3,869 (10.8%)	8,018 (10.7%)	<b>4,000</b> <b>(11.1%)</b>	+3%	<b>9,500</b> <b>(12.0%)</b>	+18%
	スマートインフラ	1,630 (9.6%)	5,102 (13.9%)	<b>2,000</b> <b>(11.1%)</b>	+23%	<b>6,000</b> <b>(15.8%)</b>	+18%
	アイケア	526 (2.5%)	2,038 (4.4%)	<b>600</b> <b>(2.7%)</b>	+14%	<b>2,500</b> <b>(5.2%)</b>	+23%
	その他	△22 (△2.1%)	88 (3.5%)	0 (0.0%)	-	0 (0.0%)	-
	調整	△1,433	△3,173	△1,600		△3,000	
	合計	4,570 (6.7%)	12,073 (8.3%)	<b>5,000</b> <b>(7.1%)</b>	+9%	<b>15,000</b> <b>(10.0%)</b>	+24%

# Ⅲ. トピック

# ダイバーシティ推進

- 当社初の女性社外取締役 山崎 直子
- 当社初の女性執行役員 渡邊 玲子

## 山崎 直子氏の選任理由：

宇宙飛行士の経験を含め、専攻の航空宇宙工学に関する専門知識が当社GPS事業に非常に近く、またグローバルな知見を活かして当社経営の監督とアドバイスに期待する

## 経歴

- 1996年 4月 宇宙開発事業団（現国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA））入社
- 2010年 4月 スペースシャトル・ディスカバリー号に、ミッションスペシャリストとして搭乗し、国際宇宙ステーション（ISS）組立補給ミッションに従事
- 2011年 8月 JAXA退職
- 2012年 4月 立命館大学客員教授（現在）
- 2012年 7月 内閣府宇宙政策委員会委員（現在）
- 2013年 5月 女子美術大学客員教授（現在）
- 2015年 7月 日本ロケット協会理事（現在）兼「宙女(そらじょ)」委員会委員長（現在）
- 2015年12月 ロボット国際競技大会実行委員会 諮問会議メンバー（現在）
- 2016年 1月 科学技術・学術審議会専門委員（海洋開発分科会）
- 2016年 7月 経済産業省・長期地球温暖化対策プラットフォーム委員
- 2016年11月 外務省・WINDS(女性の理系キャリア促進のためのイニシアティブ)大使
- 2018年 6月 **当社取締役**（現在）



## 渡邊 玲子氏の選任理由：

前職プライスウォーターハウスクーパースでの経験からグローバル人事制度に関し高い専門性を有し、当社グローバル人事戦略の推進に期待する

## 経歴

- 2001年 4月 プライスウォーターハウスクーパース シニアマネージャー  
経験、スキル、能力  
様々な分野および業種におけるHR戦略（報酬制度、年金制度、M&A、PMI、教育体系）の構築および遂行
- 2018年 4月 **当社執行役員**  
総務・法務統括部副長（現在）



写真右端

# 【TOPCON WAY】

トプコンは「医・食・住」に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献します。



# IV. 參考資料

# 四半期別業績推移

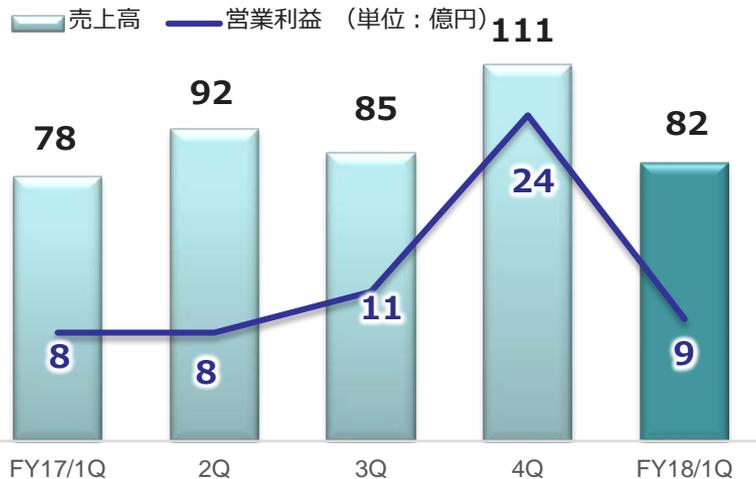
## ■ 全社



## ■ ポジショニング・カンパニー



## ■ スマートインフラ・ビジネス



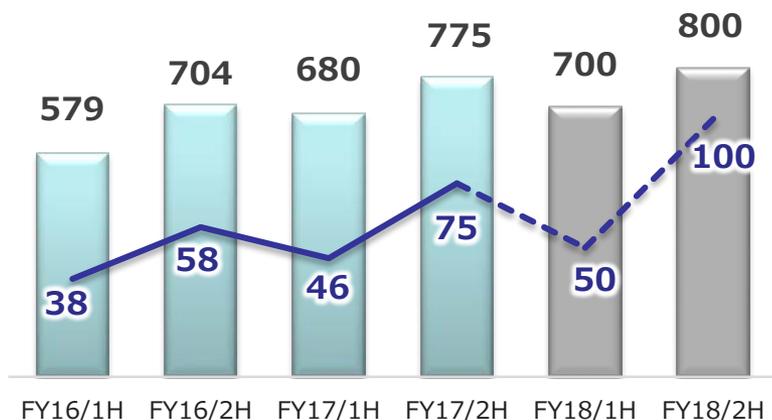
## ■ アイケア・ビジネス



# 半期別業績推移・計画

## ■ 全社

売上高 営業利益 (単位: 億円)



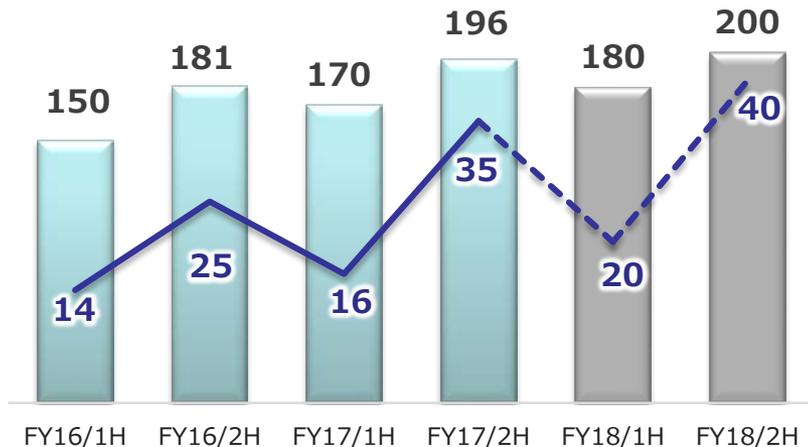
## ■ ポジショニング・カンパニー

売上高 営業利益 (単位: 億円)



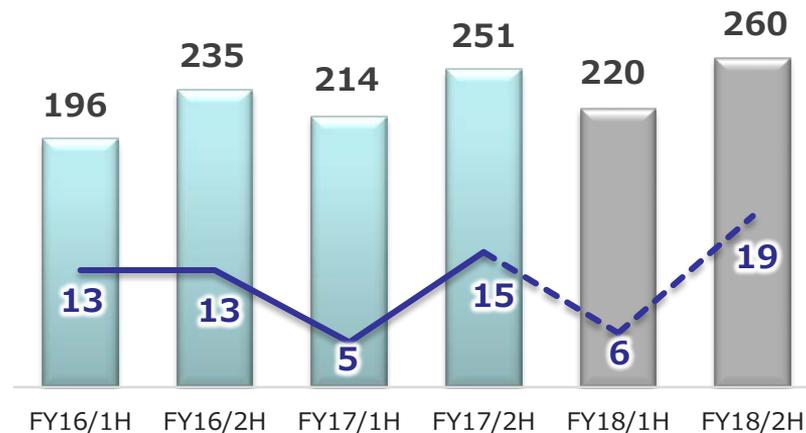
## ■ スマートインフラ・ビジネス

売上高 営業利益 (単位: 億円)



## ■ アイケア・ビジネス

売上高 営業利益 (単位: 億円)



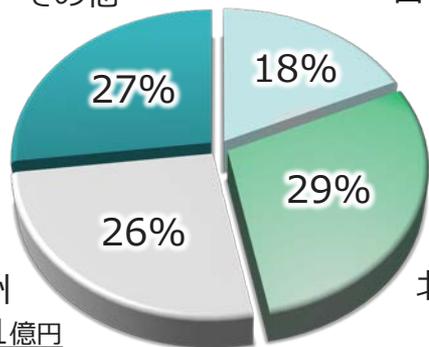
# 地域別売上高

FY2017/1Q

316億円

アジア・その他  
83億円

日本  
60億円



欧州  
81億円

北米  
91億円

前年同期比

+6%

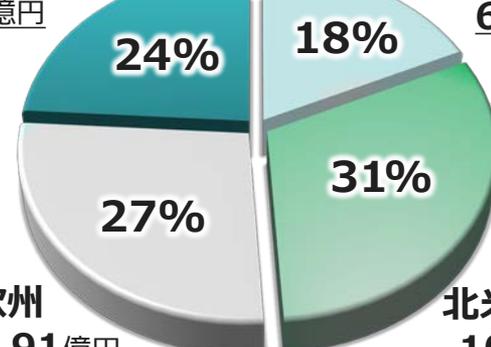


FY2018/1Q

334億円

アジア・その他  
79億円

日本  
61億円



欧州  
91億円

北米  
103億円

地域	ポジショニング ビジネス*	アイケア ビジネス
日本	→	→
北米	→	→
欧州	→	→
アジア・その他	→	→

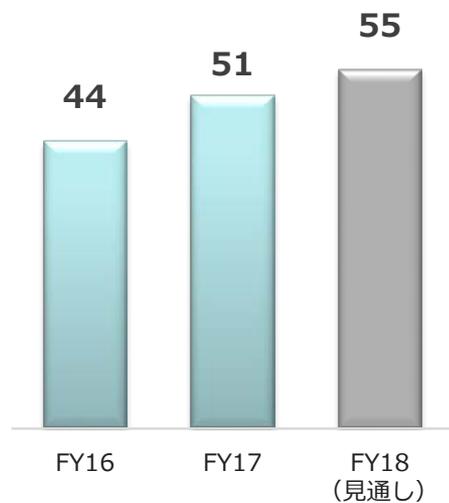
\* ポジショニング・カンパニー と スマートインフラ・ビジネス を合算

# FY2018 設備投資および研究開発費 / 為替感応度

## ■ 投資額・費用見通し

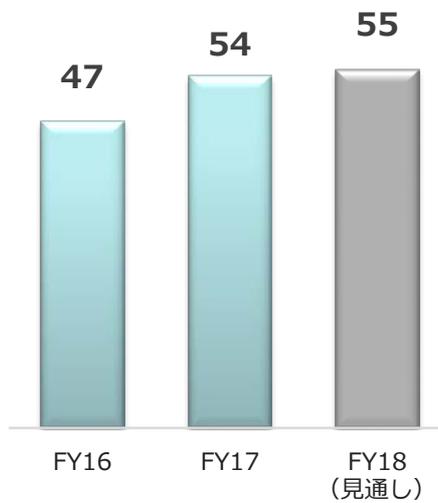
### 設備投資額

(単位：億円)



### 減価償却費\*

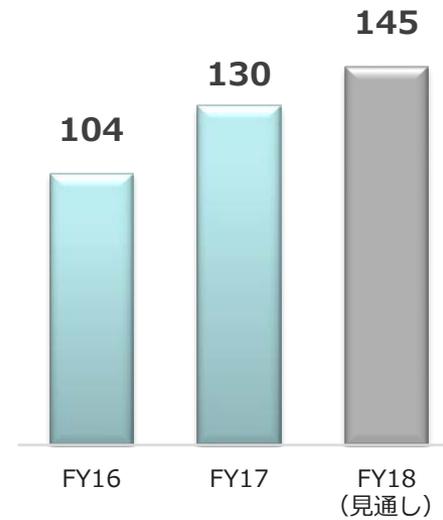
(単位：億円)



\*のれん償却費を除く

### 研究開発費

(単位：億円)



## ■ 為替感応度 (1円の変動による影響額)

USD：営業利益 1.5～2億円

EUR：営業利益 0.7～1億円

## 当資料取扱上のご注意

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。

実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、本資料の業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おき頂きたくお願い致します。

### お問い合わせ先

株式会社トプコン 広報・IR室

TEL : 03-3558-2532

E-mail: [investor\\_info@topcon.co.jp](mailto:investor_info@topcon.co.jp)

URL : <http://www.topcon.co.jp>